

平成30年10月10日

保 育 課

第8回 三者協議会 要点録

1 日時・場所

平成30年8月22日（水）午後6時00分～午後8時40分 豊田保育園

2 出席者

子ども部長 篠崎、保育課長 中田、係長 石原

豊田保育園園長 馬宮

豊田保育園保護者会 阿部、古屋、渡辺、村松、勝部、

岩波、駒井、吉澤、安田、北村 全10名

3 配布資料

クラスごとの意見への回答（市・ねぐるみ会）

4 要点録

（引継ぎに係る保育士派遣期間の短縮について）

前回の協議を受け、日野市の結論について報告。

- ・事前にメールでお伝えしたとおり、8月末をもって派遣期間を終了する。
- ・様々な意見があり、市とねぐるみ会が連携し、意見を受け止めていく。
- ・8/24 保護者に文書でお知らせ。8/30 誕生会の後に子どもにお知らせ。8/31 終日子どもと過ごす予定。
- ・アンケート実施時にいただいた個別意見について、回答を作成した。

（保護者からの主な意見、質問）

（質問）前回の協議を受け、今回の三者協議で決定する流れではないのか。

（回答）前回の協議で、保護者会としても受け止めきれないという話があり、市とねぐるみ会で話を預かり、8月末で終了という方向性を示した。（市）

（意見）前回、アンケート結果が半々に分かれたが、不安の声は無視できない状況ということで考慮し、保護者の総意としてまずは結果を示した。継続希望する側の意見も踏まえてほしい。納得できない保護者に対しては、何か策はないのか。

（意見）きりん組は卒園や就学を控えており、派遣終了は影響があると意見が出ており、前22名中16名（最終的に増える予定）の保護者からの嘆願書を提出する。

（回答）不安に対し、日々の保育の中で出てくる具体的な部分について、ねぐるみ会ともに対応していくので、8月31日をもって派遣は終了する。不十分だという部分については、個々の課題として捉えていく。（市）

(意見) この回答を今もらっても納得できない。

(回答) 不安については、きりん組に限らずあることと思う。民営化を進めるにあたっては、保育を安定させることで、それに対処してきた。保育の状況を見つつ、いつかは引くタイミングがある。きりん組の意見もいただいたが、今後、一人の保育士ではなく園全体で対応する。市としても受け止めていくので、ご理解いただきたい。(市)

(意見) 今後が不透明であることはわかるが、保護者の立場としてはそれがあからこそ環境を変えたくない。市が言う責任とは何か。

(回答) 市は指導監督していくという立場。ねぐるみ会は保育の実施主体という立場。子どもの安全、充実した保育などを提供していく。どこの保育園でも、細かい課題というものは生じるので、それに対し具体的にに対応していくという事。(市)

(質問) 三者協議会で決定するのではなく、保護者は市・ねぐるみ会の二者に委ねることになるのか。

(回答) 前回の三者協議会を受け、報告させていただいた。今後の不安が解消されたわけではないので、これからもその不安に向き合っていく。具体的にお子さまの状況など、あれば言っていただきたい。(市)

(意見) 市からはいつも同じような回答ばかりで、安心感が得られない。保育園に対しては安心しているが、今回の提案は、子どもにも影響することであり、特にきりん組については納得できる材料がない。

(回答) 派遣終了後も、これまで取り組んできた園の環境整備は、今後も続けていく。ねぐるみ会、馬宮園長にはこれまでの感謝もあるし、引き続きバックアップしていく。(市)

(質問) きりん組の保護者は納得できない。保護者への説明などどうするつもりか。ガイドラインも機能してなくて残念。8月末終了という判断はどのようにされたか。子どもへの影響は無いのか。

(回答) 説明会では7月末を目安としたが、アンケートを実施していただいたこともあり、8月末となった。これからの運動会等の行事を考慮し、ねぐるみ会と協議した結果、8月末終了が園児・保育士共に適切なタイミングと判断した。(市)

環境は変わる。それで終わりというわけではなく、残る職員が気持ちを受け止めていく。環境の変化は、いつかは直面することになる。子どもは新しい環境、友達に慣れた。ガイドラインに基づき行事の引継ぎなどの土台も出来上がった。保育士自身にも新しい体制で引っ張ってくという意欲を感じる。大丈夫と言い切ることは出来ないが、頑張っていく。環境が変わる事への心配を、園として受け止めたい。(ねぐるみ)

(意見) 年度途中で担任が変わるのはイレギュラー。違和感があるし、納得できない。

(回答) 健康上の都合などで年度途中で変わることはあるが、確かにイレギュラーではあ

る。しかし、そのような事態の時には園全体でカバーするという事もある。(市)

(意見) 豊田保育園からの分も含め、更に意見に対し回答がほしい。

(回答) 前回の協議で、保護者役員サイドには負担がかからないようにという事も踏まえ回答を示したが、認識がずれている部分があった。(市)

(意見) 保護者会としてではなく、きりん組としての嘆願書。前回の協議でも、反対意見も酌んでほしいと伝えた。

(意見) 半数が年度末までの派遣を希望している中で、8月末終了という判断。その理由について、納得できる回答がほしいし、保護者会としての責任もある。

(質問) 8/24の保護者へのお知らせとは何か。くま組内からも不安の声は出ている。保護者会には保護者に説明する責任があり、伝えるには8月末まででは短く感じる。全保護者には事前にメールで伝えたが、不安は寄せられるだろうし、それを市にもすべて振り切れない。

(回答) 派遣の終了について文書にてお知らせする。アンケートの個別意見への回答も添える。(市)

(意見) 具体的なことは、起こってみないとわからない。保育園は子どもにとっては生活の場、市にとっては仕事として運営している。立場が違って話がかみ合わないの、今後も市の回答には納得できるとは思えない。何かあった時に、保育士が減ったからという理由になるような事態は避けたい。保護者としては、預かってもらっている立場としての責任を感じている。

(質問) 保護者会の結論としてはアンケート結果のとおり。市の提案を受け入れろという事か。年度末までを希望する保護者への説明責任はないのか。園長の意見を聞いても、なお不安が残る保護者もいる。

(回答) すべての皆様に等しく納得いただくのは難しいが、今まで説明をしてきた。園長の発言も含め伝えていきたい。様々な意見については、受け止めていく事で責任を果たしたい。これまで評価いただいている豊田保育園の質も維持できるよう支援していく。三者協議会でも個別でも、意見をいただきたい。(市)

(意見) 保護者が二択を迫られている状況だが、結論は出せない⇒協議は整わない⇒決定できない、ではないのか。保護者会として決定できないので、市とねぐるみ会で決めるという事なら、三者で決めるというガイドラインから外れていないか。保護者にも説明が難しい。

(意見) 仮に派遣が継続された場合で、保育士のメンタルに影響が出た場合など、保護者会側は責任が取れるのか、という問題が出る可能性もある。保護者同士でも揉めることも避けたい。きりん組の着地点が年度末までしかないとなると、市に決め

てもらうしかないのか。

(意見) きりん組の多数の意見を嘆願書として出している。保育士のケアの件は、市で責任を持つべきで、保護者が責任を負うべき事ではない。

(質問) 保護者会のアンケート結果への返答責任があり、市としても妥協する部分があってもいいのでは。きりん組だけでも考慮してほしい。

(質問) 保護者会としては前回、結果のみを伝えた。市に委ねるとは言っていない。年度末を希望する保護者へのフォローはどうするのか。

(回答) そういった経過も踏まえ、保護者役員ではなく、市とねぐるみ会が受け止めていくと伝えた。賛否それぞれある中で、全員が同じように納得できるのは難しい。

(市)

(質問) 不安のある方の受け皿はどこか？市に直接か？園長か？自分の子の事は担任に話したいが。

(回答) 賛否両論含め、ねぐるみ会と連携し、市も当然受けていく。配布予定の文書にも市の連絡先を入れる。(市)

(意見) 前回協議の流れも含め、市からの提案は保護者にメールで伝えたが、前日伝えただけで反応はない。

(意見) りす組はそもそも影響が少なく、今の先生のみで成り立っている。

(意見) 8月末という事については唐突だと感じる。1か月前には知らせてほしい。

(回答) 意見を伺い、それぞれの状況に応じた考え方があると感じた。以前の説明でも7月末で保育の土台が揃う、という事をお知らせした。それでも不安はなくならないと感じる。文書は分かりやすい内容でお伝える。今後出てくる不安については、誠意をもって対応する。(市)

(質問) きりん組の嘆願について、クラスの状況ごとに対応を分けるという事で、きりん組だけ年度末までといった対応は可能か。

(回答) 思いは受け止めるが、具体的に対応を分けるのは難しい。市の結論を受け入れていただく事になると、保護者役員にも負担がかかることは申し訳なく思う。(市)

(質問) 派遣保育士4名の立場を考えると心苦しい。話は伝えているのか。

(回答) 4名にも不安な気持ちがあり、協議する内容については事前に伝えてある。(市)

(質問) 現在の派遣保育士4名の不完全燃焼な状況を見ると、新しい環境で全力で頑張っしてほしい、という保護者の意見も多い。最初から1年間担任という立場ならスッキリしていた。しかし、昨年の中核保育などの取り組みもあり、今はその取り組みを延ばしてもらっているという考え方もできる。4名の思いを知りたい。

(回答) 子どもへ愛情をもって保育をしており、それが変わることはない。一方、豊田保育園の今後の安定を考え、今は裏方に徹している。8月末という提案については、4名の保育士にも保育や引き継ぎの状況など確認し、市として判断した。4月以降の充実した保育は4名の力があつたこそではあるが、一方では豊田保育園の自立のタイミング、引いていく事の必要性もある。(市)

(意見) 引くことの重要性は保護者も理解している。きりん組はそれも含めて嘆願している。就学に向けた重要な年。それでも8月末というのか。市が責任を持つという話も理解できない。きりん組だけ再検討できないか。

(意見) 話を聞き、決定事項なのだと受け止めた。納得ではなく諦め。8月末では残りの期間が少なく残念に感じる。意見が合致しない保護者のみ外されたような感じ。話し合うのであれば、三者の協議を継続すべき。具体策は示せないが、納得できていない人を減らせる方法をとりたいと思う。

(回答) 具体的な部分の不安解消をしたいという思いでやってきたが、保護者が等しく納得できる回答というのは難しい。これまで、素晴らしい保育環境を整備することは出来た。(市)

(意見) 先生に感謝を伝えられない。保育士が徐々に引いている状況に、子どもは敏感で、不安を感じていたかはわからないが、変化には気づいた。保育士から別れを告げられ子どもがショックを受けないか心配。保護者としての不安もある。もしかしたら子どもが保育園に行きたがらなくなるのではと思うと、現状を維持してほしい。親から子へ伝える時間がほしい。

(意見) 自分の意見を伝えられない親もいる。市に問い合わせというのも、保護者も忙しく、ハードルが高い。

(回答) 不安な気持ちはわかる。今後も意見を聞いていくし、意見をやる敷居を高くするつもりもないので、安心していただきたい。保育園や子どもの状況で話したいことがあれば、受けていく。(市)

(意見) 安定しているという判断があつたが、4名がいてくれたからこそであり、それが今後、仮に崩れても元に戻せないというのであれば、安心はできない。

(回答) クラス担任が突然いなくなるというケースであれば、不安定になるというのは分かる。そうならない様に、今まで必要な準備をしてきた。保育の安定は変わらないが、不安だというのはわかる。具体的な部分があれば対応していく。4月以降の豊田保育園の様子を見ていただければ、安心していただけると思う。(市)

(意見) 保護者の納得とは何か。期間があれば説明できるのか。今までの市の説明を受け、保護者として共通の意思表示が必要。落としどころは見つけない。

(回答) こういう状況だからこそ、市が責任を持つ形で任せてほしい。(市)

(意見) 安心感がない。

(回答) 様々な意見への責任を負うことの難しさを感じている。色々な状況から見て、2期が始まるこのタイミングだと思う。子どもはとよだ保育園だった時から元気で、安心してもらえるよう進めてきた。継続していくので、理解していただきたい。また、8月末で唐突という事には、市の文書とは別に園だよりでも伝えていきたい。子どもは理解できるので、伝えることは大切。期間が少し延びても、別れる事への気持ちは変わらないので、8月最終週に伝えたい。(ねぐるみ)

(意見) 誕生会に伝えるのは避けてほしい。

(回答) 誕生会でなくても、保育士から伝えることは出来る。どんな会にするかは未定だが、それぞれの保育士から伝える。子どもの頑張りにつながるような話をしたい。(ねぐるみ)

保護者の皆様には8/24に文書を配布し、意見への回答も追記したうえで、お知らせしたい。保護者の気持ちは市にぶつけていただき、市が受け止めることで、ねぐるみ会とともに豊田保育園をより良くしていく。(市)

(意見) きりん組の嘆願に対しては、必ず持ち帰って検討してほしい。意見を受け止めるという事だけでは不十分。

(回答) 承知した。(市)

(質問) 保護者会としての結論は出せないし、受け入れもできない。今回の件を、保護者にどのように伝えたらよいか。保護者会としては市の意見を受けただけではなく、様々な意見を保護者会から示したという状況。

(回答) 保護者からの様々な意見を受け止め、最終的に市として考え方を出した。その上で、市として8月末で終了するという書き方で、市から全保護者にお知らせしたい。(市)

(意見) 保護者は園長からの説明であれば、納得は出来なくても、受け入れることは出来るし、安心感がある。園長がこれから大変な立場に置かれるので、市には、園長の事を支えてほしい。

(回答) 4月以降園の様子を見てきた。園長が今後も実力を発揮できる環境であれば、園は安定する。今までもそうだが、これからも園長を支えていく。(市)
市からの支えや、出向の保育士の助けがあり、園も落ち着いた。やんちゃという指摘もあったが、それも含め、それぞれのクラスのカラーを踏まえて園を作っている。(ねぐるみ)

(質問) 保護者は、仕事をしながら、送迎をしているので、ゆっくりと話をする時間もなく、個人的な意見や悩みを汲み取りにくい。

(回答) 納得いただけない部分もあるかもしれないが、市とねぐるみ会で対応していくという事で、ご理解いただきたい。(市)

(意見) 直接電話するのは難しいので、保護者用ポストを年度末まで運営するなどしてみ
てはどうか。意見に対する回答も開示するなど。

(回答) いいと思う。出来るだけその都度回答を開示していく。(市)

(確認事項)

- 2～4歳児クラスは8/31をもって派遣終了とする。
- 8/24に文書にてお知らせする。個別意見への回答も添付する。
- 今後の意見についても、市とねぐるみ会で受け止めていく。手法として、意見箱の設置を検討する。
- きりん組は、嘆願も踏まえ、別途検討する。